



校訓：至誠一貫 学校教育目標：自ら学び、自ら行動し、互いを認め合う生徒の育成

令和8年度西有田中学校だより

第11号(2026.9.9)

文責：中尾 恵子

# 挑戦・仲間

## 1年生：校外学習 in Arita

9月2・3日の2日間は、有田町の歴史や自然、産業に関して見識を深め、郷土の豊かさや良さについて考えることを目的とした体験学習に取り組みました。有田ポーセリンパークでの体験学習Ⅰ（絵付け・手びねり）後に、移動して体験学習Ⅱ（①内山地区まち歩き、②唐船城郷土学習、③黒髪山郷土学習、④九州陶磁文化館、⑤歴史民俗資料館、⑥食改と郷土料理作り）に取り組みました。関係諸機関の御協力をいただき、郷土の素晴らしさを再確認する時間となりました。



## 2年生：職場体験学習

9月2日（水）～4日（金）の3日間は町内外の事業所等30か所に御協力いただき、職場体験学習を実施しました。総合的な学習の時間を使って、事業者へ依頼の電話を入れて承諾を得るところから取り組みました。多い事業所では7名がお世話になり、「働くことの意義と意味」を体感できたことと思います。生徒によっては、4年後には社会人になる人も出てきます。将来の自分の姿をイメージしながら、毎日の学校生活で、「何を、どのように頑張るのか」を考えてほしいと思います。

生徒にとって大変有意義な学習の時間となりました。この経験を日常の学校生活にも必ず生かしてほしいものです。

来年度も同様の内容で計画をしていきます。  
受入れに協力いただける事業所を開拓しています。情報等、よろしく御協力ください。大変お世話になり、ありがとうございました。



## 3年生：修学旅行 in 南九州

3年生の修学旅行は、鹿児島・熊本方面に行きました。初日はピースパークツアー、平和講話、知覧特攻隊平和会館見学でした。有田町内からの同年代の特攻兵の紹介もあり、彼らが命を懸けて

守ろうとした日本の未来と平和の重みを確認しました。2日目は鹿児島市内の自主研修（グループ別探究テーマ学習を地元の大学生とともに学ぶ）を行い、活動報告会を行いました。

3日目は球磨川ラフティングを行いました。自然の恵みと恐ろしさを肌で感じる時間でした。事前学習や実行委員会や班長の取組で大変有意義な修学旅行となりました。

